



妙信山良政寺だより

奉祈禱 世界平和・疫病成仏

身延年第92世内野日総法主猊下と共に
おおさか身延年参会・祖廟輪番給仕参拝のみなさま

十一月一日

大荒行堂 入行会

住職は結界壺百日の大荒行に入行致します

令和五年二月十日

大荒行堂 成満会

第二十回おおさか身延年参会

九月十七日、十九日、世情を鑑み感染予防に配慮して第二十回おおさか身延年参会に十八名のご参加をいただき、祖廟輪番給仕法要、七面山大祭にお参り致しました。

一日目、総本山身延年久遠寺にて住職は、法主猊下より直々に委嘱を受け、輪番給仕法要の導師を勤め、岡部健二総代には代表して誓いの詞を讀上げて頂きました。日蓮大聖人の御真骨を奉安する御堂にての法要は、一生の思い出と成る事でしょう。その後、諸堂案内、祖廟参拝、志摩房様にて先祖供養法要、参籠。二日目、久遠寺の朝勤に参拝。雨の中、心身が清められる心地で七面山登詣。感染予防に配慮された席にて大祭。御開帳では満面の笑みで七面様に登詣を労って頂きました。三日目、降りしきる雨の中一ノ池に示現されたご龍神を拝み下山。台風を潜り抜けて無事帰阪いたしました。

秋の彼岸会・最上稻荷報恩祭

九月二十五日(日)午後〇時三十分より永代供養墓・秋季法要、午後一時・三時、彼岸会法要、午後二時・最上稻荷報恩祭の三座に分けて、疫病感染拡大防止と参拝者の安全に配慮して、最上稻荷山・大荒行堂でのご修行されました富安妙照上人(福山市・妙蔵寺住職)、由利妙安上人(加古川市)にご出仕いただき厳修致しました。

彼岸会法要にてお申込みの卒塔婆を懇ろに讀み上げて施餓鬼供養を勤めました。最上稻荷報恩祭では、最上稻荷三尊様のご威光倍増を祈り、併せて参拝者に福祿寿円満、疫病退散の御祈禱をお勤め頂きました。



最上稻荷報恩祭での御祈禱

信唱の会 (お題目と瞑想)

世界平和と疫病得度、早期収束を祈ります。

「信力」と心身健康の増進が望めます！

◎十月一日【参加者(敬称略)】井上光右、岡部健二、

青木朝子、井上敏子、岡田祐香里、小田和子、小林壽美子、

為田悦子、平櫛邦子

◎次回 三月一日(水) 午後一時

信読の会 (お経のお稽古と法話)

四の巻『五百弟子受記品第八』

法華経一部経・訓読(読み下し)をお読み致します。「仏力」を賜ります！

◎十月十一日【参加者(敬称略)】岡部健二、青木朝子、

岡田祐香里、小田和子、村井健起、小林壽美子、清水真知子

◎次回 三月 予定

作務の会 (準備会)

行事の事前準備をお願い申し上げます。

御本尊様へお給仕をする功德をお積み下さい。

◎十月七日【奉仕者(敬称略)】井上光右、岡部健二、

青木朝子、小林壽美子、為田悦子、田宮奈美、長江章太郎

◎次回 十二月九日(金) 午前九時半

年末大掃除

◎十一月十九日(土) 九時半

何方でもご参加いただけます。一年の感謝を込めて、お給仕の功德をお積み下さい！

第七四一遠忌 お会式



お会式法要にて久々の身体に当てる御経頂戴

十月九日(日) 午後二時、疫病感染拡大防止と参拝者の安全に配慮して、日蓮大聖人の七四一年目の御命日に、ご報恩の真心を捧げてお題目を唱え、人に勧め弘めることをお誓いするお会式法要を石川泰皓僧正(泉大津市・慈眼寺御住職)、藤田文経上人(中央区中寺・薬王寺御住職)にご出仕いただき厳修致しました。お申し込みの報恩卒塔婆、卒塔婆を読み上げ、大経木はお題目の唱和の中、懇ろに読み上げて施餓鬼供養を勤めました。

法要後、本年住職と共に、大荒行第五行に入行されます石川泰皓僧正より「大荒行にて行を積む意義とその覚悟」について有難いご法話がございました。

その後、住職より大荒行加行中の良政寺予定を説明、お寺をお守り頂くお願いがございました。午後四時半より疫病感染拡大防止に配慮して、大荒行歓送の会が開かれ、有志の皆様にご参加頂きました。



大荒行歓送の会

勧進 大荒行清浄衣・袈裟

大荒行堂で日々着帯する清浄衣・袈裟は、僧侶の死装束であり、不惜身命の覚悟を顕す本麻の装束です。この機会に布施の功德をお積みください。

袈裟裏に芳名を浄書して修行に励まれます

※締切十月三十日【奉納金・壺口五千元】